



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社トーアミ

上場取引所 東

コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川芳仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 服部利昭

TEL 072-876-1121

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,296	2.2	233	569.9	270	236.6	247	192.6
25年3月期第3四半期	11,052	2.2	34	△40.9	80	△41.2	84	△45.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 311百万円 (354.2%) 25年3月期第3四半期 68百万円 (△45.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	40.18	—
25年3月期第3四半期	13.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	15,419	10,011	64.9
25年3月期	15,038	9,792	65.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,011百万円 25年3月期 9,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	4.8	300	106.3	300	86.6	330	67.4	53.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,400,000 株	25年3月期	6,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	248,875 株	25年3月期	248,781 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	6,151,161 株	25年3月期3Q	6,151,219 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和や政府の積極的な経済対策を背景とした円高の是正により、大企業を中心として企業収益が改善されるとともに設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかに回復しつつ推移いたしました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、政府の大型補正予算の執行により公共工事が増加し、消費者心理の改善に伴って民間部門の建設投資も持ち直すなど、景気回復の兆しが見えてまいりました。

このような環境において、当社グループは、主力製品であるワイヤーメッシュとフープの売上拡大及び戦略製品であるトーアミCDメッシュの販路開拓等に取り組んだことによる販売量の増加により、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、112億96百万円（前年同四半期比 2.2%増）となりました。

損益面におきましては、売上高増加に伴う利益率の改善及び原価低減並びに経費削減策を継続的に取り組んだことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は2億33百万円（前年同四半期比 569.9%増）、経常利益は2億70百万円（前年同四半期比 236.6%増）、四半期純利益は2億47百万円（前年同四半期比 192.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は154億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円増加しました。主な要因としましては、受取手形及び売掛金が7億94百万円増加しましたが、現金及び預金が2億55百万円、原材料及び貯蔵品が1億71百万円減少したことによるものです。

負債の部は、54億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億61百万円増加しました。主な要因としましては、短期借入金が3億40百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が2億47百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、100億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億19百万円増加しました。これにより、自己資本比率は64.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループを取り巻く事業環境といたしましては、消費増税の駆け込み需要の鎮静化を見据えながら、政府の景気対策やオリンピック招致による建設需要の本格的回復に期待し、全体としては堅調な回復が見込まれると予想されます。

なお、平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,568,166	1,312,173
受取手形及び売掛金	5,000,949	5,795,163
商品及び製品	576,064	578,659
仕掛品	228,454	266,863
原材料及び貯蔵品	1,643,221	1,471,594
繰延税金資産	41,485	39,386
その他	13,372	11,544
貸倒引当金	△7,041	△8,600
流動資産合計	9,064,673	9,466,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,076,742	1,024,241
機械装置及び運搬具（純額）	547,774	486,102
土地	3,746,531	3,746,531
建設仮勘定	2,813	28,808
その他（純額）	8,777	16,009
有形固定資産合計	5,382,639	5,301,692
無形固定資産		
のれん	9,500	—
その他	36,795	14,907
無形固定資産合計	46,295	14,907
投資その他の資産		
投資有価証券	415,299	516,553
前払年金費用	47,947	37,931
その他	95,317	92,470
貸倒引当金	△13,249	△10,496
投資その他の資産合計	545,315	636,458
固定資産合計	5,974,250	5,953,059
資産合計	15,038,923	15,419,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,142,488	2,895,087
短期借入金	930,000	1,270,000
未払法人税等	27,176	17,410
賞与引当金	83,587	28,722
その他	448,082	526,971
流動負債合計	4,631,335	4,738,191
固定負債		
繰延税金負債	297,454	329,570
退職給付引当金	39,697	44,845
役員退職慰労引当金	265,240	276,197
その他	13,001	19,541
固定負債合計	615,394	670,155
負債合計	5,246,729	5,408,346
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	7,334,556	7,489,468
自己株式	△112,696	△112,745
株主資本合計	9,719,969	9,874,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,224	136,664
その他の包括利益累計額合計	72,224	136,664
純資産合計	9,792,194	10,011,498
負債純資産合計	15,038,923	15,419,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	11,052,094	11,296,941
売上原価	9,401,646	9,433,824
売上総利益	1,650,448	1,863,116
販売費及び一般管理費	1,615,551	1,629,355
営業利益	34,896	233,761
営業外収益		
受取利息	235	136
受取配当金	5,609	6,790
受取賃貸料	10,266	10,027
為替差益	24,687	17,015
その他	12,497	9,511
営業外収益合計	53,296	43,480
営業外費用		
支払利息	5,517	4,506
売上割引	1,717	1,647
その他	590	539
営業外費用合計	7,825	6,693
経常利益	80,367	270,548
特別利益		
固定資産売却益	3,374	—
特別利益合計	3,374	—
税金等調整前四半期純利益	83,741	270,548
法人税、住民税及び事業税	9,272	24,839
法人税等調整額	△10,017	△1,470
法人税等合計	△744	23,368
少数株主損益調整前四半期純利益	84,486	247,179
四半期純利益	84,486	247,179

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	84,486	247,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,877	64,440
その他の包括利益合計	△15,877	64,440
四半期包括利益	68,608	311,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,608	311,620
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。